

第14回議会運営活性化推進協議会 協議概要

- 1 日時 令和2年11月11日（水）
午後1時00分から2時11分まで
- 2 会場 議事堂3階 第1委員会室
- 3 出席者 （委員）岩井委員長、段木副委員長、
石川委員、阿部委員、植草委員、小川委員、麻生委員、
白鳥委員、三瓶委員、桜井（秀）委員、森山委員、
近藤委員、柁澤委員、盛田議員、福永委員
（下線は代理出席）
（オブザーバー）松井議員
（事務局）深山事務局長 他13人
- 4 傍聴者 （報道関係）1人
（一般傍聴者）なし

5 協議事項及び協議結果※

※委員長から、秋葉議員の逝去に伴い、委員の会派割が変更となり、自民党選出の委員が6名から5名に1名減（鷺見委員が辞任）となるとともに、共産党選出の委員が2名から3名に1名増（柁澤議員が就任）となるとの報告があった。

※前回に引き続き、文書共有システムの試行運用を以下のとおり実施した。

- ・ 委員個人所有のタブレット及びノートパソコン、事務局から貸与したタブレットにより、会議資料を閲覧しながら協議を進めた。

（1）議会のICT化について

<協議内容>

事務局から、SideBooksを用いたペーパーレス会議を試行するため、基本方針や細かなスケジュール等を説明した後、運用方法について協議した。

<主な意見>

- ・ 議事の妨げになる「操作音」とは何を想定しているのか。明確にしたほうがよい。
- ・ SideBooksの閲覧だけでなく、インターネットサイトを経由して参考資料や電子図書などを閲覧したいので、今後検討してほしい。

<協議結果>

事務局で示した、運用方法で概ね了承された。

（2）一般質問のあり方について

<協議内容>

これまでの協議内容を踏まえた正副委員長案が提示され、その内容について協議を行った。

<主な意見>

- ・ 一括質問の時間を60分から40分に変更することについて、質問のポイントが今まで以上に整理されて、質問の質の向上につながるものことだが、質問は時間ではなく中身が問題である。正副委員長案は尊重するが、質問時間を短くすることは、基本的には賛成しかねる。

<協議結果>

一括質問の時間を60分から40分に変更することについて、資料に記載の3つの理由について会派持ち帰りとなり、次回会議において報告することとなった。

(3) 委員会運営の活性化について

<協議内容>

会派持ち帰りとなっていた委員会運営の活性化に関する意見について、各会派から報告がなされ、その後協議を行った。

<各会派の検討結果>

- ・ 委員会活動の市民への情報発信力強化
- ・ 委員会中継の実施の検討
- ・ 市民目線での改革として、積極的に取り組んでいる姿勢を示すため、例えば、新庁舎整備に合わせて、発言者以外の者も映すような中継のあり方の検討
- ・ オンライン会議の検討
- ・ 年間調査テーマの設定の徹底
- ・ 議員主体による報告書作成の仕組みづくり
- ・ 政策条例発議の動きが出てくるような委員会の体制づくり
- ・ 請願・陳情審査の充実
- ・ 議員間討議の積極的な実施

<主な意見>

(委員会中継について)

- ・ 委員会中継については賛成の立場であるが、現庁舎での実施は費用がかかるということだったと思うので、新庁舎では是非実施したい。
- ・ IT化が進んでおり、費用も下がっているので、現庁舎での実施を研究してみるのもいいのではないか。
- ・ ある程度の費用で実施できるのであれば、新庁舎整備前でも導入すべきとなるかもしれないので、提示いただきたい。

(年間調査テーマの設定について)

- ・ 年間調査テーマの設定については、テーマを設定すべきと幹事長会議でも確認しているので、各委員会できちんと対応していただきたい。
- ・ 年間調査テーマ導入時の協議において、基本的にはテーマを設定するが、義務とはせず委員長の裁量に任せることになった。テーマを決める

か、決めないかではなくて、実質的に問題に取り組むことが大事ではないか。

(委員長報告について)

- ・ 事務局に作成を任せるのではなく、委員長、副委員長が中心となって、委員会全体でまとめる必要があるのではないか。

(政策条例発議について)

- ・ 過去の協議において、常任委員会の中で提案し、議論していけばよいのではないかということになった。これまでの経緯等を再度提示してもらえば、徹底されるのではないか。

(請願・陳情について)

- ・ 現行方法を導入後、一定期間を経過しており、精査は必要ではないか。
- ・ 現行において何が課題か、請願者などから要望や意見があったのかなどを検討する必要があるのではないか。

(議員間討議について)

- ・ 議会基本条例に規定されているが、ルール化されていないので検討すべきではないか。

<協議結果>

本日の協議で出た、委員会運営の活性化についての意見を取りまとめ整理した上で、次回会議において提示し、さらに議論していくこととなった。

(3) その他

事務局から LINE WORKS や SideBooks の操作方法の理解を深めるため「すっきり解決 I C T活用術 (第3号)」を発行した旨の報告があった。

(4) 次回の開催日程について

委員長から、今後の協議会は、第4回定例会中と年明けの第1回定例会中の計2回の開催を予定していると報告があった。

次回の開催日は、20日の議会運営委員会にて会議日程が決まり次第、決定して周知することとなった。